



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこ}別授業を受講して

表

。私の今回原爆先生の特^{じゅこ}別授業を受講しての感想は、自分たちの知らないところでいかにいいにあり、苦しんでいる人はたくさんいるんだなと思いました。

今回は、広島に投下された原爆について多く話ほれた。私は原爆について、とくに何も知らなからたけど今回の授業で爆弾がおとされたところからはけむりがでて、そのけむりが固まって原爆雲となることを始めて知りました。

〔最初の約45分間は、原爆先生が話をしてくれました。聞いていて、とてもわかりやすくしかり知ることかてきました。〕

〔最後〕の45分間は、もらった資料を見ながら前の写真を見ました。そして話もしてくれました。

自分が大事だと思ったことを、ちゃんと資料にかきこめました。

2時間や、もらった授業を忘れないで、自分の学習につなげたいと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1

5月14日(金) 14時

原爆というのがどれだけ悲痛な事であったか分からず、そして
 なぜ広島と長崎に落とされたかがよく分かった。原爆の111人の犠牲者映画を見て
 エラダカ かにけするじういぶからるうとう強いはらげきをうと
 思っていたがそれ以上にははげきがあつた。町の光景はは
 だしのゲンをみしいたので知って
 いましたか「それ」といふた
 さんが「たいいんたうたか
 今日にもお母さんがあか
 かりかはく
 説明してくれたので、あれ
 ほどよく分かった。いんたうた
 といふました。
 なぜエラダカ、エラダカという名前を
 つけたかはしりませんでした。
 どうしてその名前ができたのか
 とよく分かり
 ました。
 数字をみて原爆というの
 が大勢の人間を死
 にたいかるとして危険な
 事だと思ひました。
 たうた



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

私は原爆先生の特別授業を受けて、一番おどろいたことは、広島に投下された原爆の真中が、100万℃もあって、±せよは、3000℃もあつたということです。

鉄が1500℃でとけぬのに、地上は3000℃もあつたから、大変ななと思つたからです。

そして、音速より速く、毎秒440mあつたことです。

本を読んだだけでは、知ることのできないような、

ことや、体験した人の話をきくことができるなと、ふた人はできた。

よかったです。よかったです。

トルボ-イは、小さい男の子なのに、すごい力あつたなと思います。

火さしによつて、出た灰や、けむりのせいで、雨が黒くなつてしまつて、

やさしい食べ物も、黒くなり、食べ物も少なくなつてしまつて、

死んでしまつた人も、たくさんいると思います。

私のおばあちゃんも東京には、家の庭の防壁が、にげたし

言う話を、きいたことがあります。

さういふ話を、きくのも、むなしいと思つたので、またきいてみたと思つて

す。それにくわえて、自分が戦争に対して、思ふことは、もう二度と

したくない。非核された人々、むそんなことをしたくないので、外国と

仲よくやていけることを願つています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

今まで、広島に原爆が落とされていたことは知っていたけれど、原爆投下の都市の条件や、爆心地などは知らなかったので、聞きがいがありました。また、原爆のおそろしさを改めて感じる事ができ、戦争はせたいにしない方が良くと思いました。

この思いを次の世代に受けつぎたいです。

そして、池田義三さんの思いや、体験を知ることができたとともに、当時の人々の苦しさや気持ちなど、いろいろなことが分かりました。

昔、原爆が落とされたり空襲があった日本の今は、世界と肩を並べるほどになりましたが、戦前・戦中は今とは大きく異なっていて、そんなに豊かな国ではなかったことが分かりました。

原爆先生のお話を聞いて、今までの原爆の見方が変わったとともに、広島に直接行って、資料館などの戦争の遺産を見てみたいと思いました。

最後の池田義三さんのメッセージを聞いて、当時の広島を自分の頭の中で想像することができて良かったと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはあまり、原爆のことを考えたことがなくて広島に大きな爆子弾が落ちて人がたくさん死んでしまったぐらいにしか思っていないけれど、でも授業を受けてぼくは心がいたくなりました。本当にあのときのささいな国のけんがから何も悪いことをしていない人が何十万人も死んでそれを見ただけで残った家族はどんなにつらかったのか、原爆の残こくまで学びました。大きな光、音に街が包まれて仲良くしゃべっていた親子は灰のまじり粉々になって、直接衝撃波を受けなくても熱線で体が焼くはれ上からで... 悲しく思いました。どうして人はこんなにも喜んでつらい思いをしなげればならないのだろう、どうしてこんな原爆が作られてしまったのだろう。

川が"ー"しかなくて蒸発して建物が"ー"しかなくておぼろげに火は皮がホロホロになって助けようとしても体がハラハラになって。ぼくは義三さんの気持ちを教えると希望がなくて地獄のように苦しかったんだと思いました。ぼくは将来、できる限りおれたいので世界から原爆をなくそうと思います。みんなが本当に幸せになれたらいいなと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は夏休みに書棚の原爆に関する本を讀書感文でかきました。本が少くは分らないことも多く、あまり深くは知りませんでした。

今回の原爆先生の授業を受けて、私は広島
原爆は、写真より、すごく被害があったこと
におどろきました。原爆ドームの近くに原爆が落と
されても、こんなにもこうは人に広がるとは思って
いませんでした。三宅田義三さんは、広島で原
爆が落とされ何とも危けんな目にあっているの
に、人を助けて、消火活動もして、助かっています
すごいと思いました。

私だったら途中で逃げ出してしまうと思います。

私は、授業を受けて、今後、広島
原爆ドームや原爆資料館などに行って
原爆のことについて知りたいたいと思います。
日本にとって、つらい過ちですが、このことを他の
人にも伝えたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

池田さんが原爆の二おさつを教えてくださいました。

先生の話を聞いていて原爆を体験した人当時者から聞くとまた別の話のようにも聞えました。先生は一つ一つの物事をいいねいに教えてくださいました。とても勉強になりました。

話は原爆がおちた時からでみんな泣きとびこんだり井戸に入ったりはれどほとんどが放射線などで死んでしまったり身がとけてしまったり。そんな中自分が生きていたら助かされたかなと思いました。しかし先生のお父さんは、助けるため必死に町をまわっていました。当時の町の風景はレインガがころがり家はこわれすべてがなくなっていたと言います。

ほかに疑問に思ってたこともわかりました。

なぜあのような雲ができるか？

原爆ドームのこと、などといろいろな疑問もわかりました。

今回のじゅこうで原爆の救えなかつた人の死などをただにしないように後世にこのことを伝えたいです。

池田さん今回は原爆についての授業をしてくれてありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

12/4

身内に、原爆の被害にあってしまった人がいないため、広島で原爆があったことしか知らなかったが、今日の特別授業でいろいろなことが学べた。それは、広島ではなく原爆全体だ。

今日の授業で分かったことは、原爆は1945年の8月6日に47の爆弾「リトルボーイ」が投下されたこと、約14万人分の命を一瞬にして奪ったこと、それによる影響がまだのこっていることだ。

特に、14万人分の命を奪ったという話を聞いて、戦争がどんなにおそろしく、また、爆弾一つで多くの犠牲をだしてしまうかがよく分かった。

授業を受けて感じたことは、爆弾につけられた「リトルボーイ」という名前は、少年といいながら、もとてもすごい力を持っているので、本当にリトルボーイなのかと思った。

今日の授業を通し、原爆という歴史があったということが忘れられることのないように、また残していけるようにするにはどうするかということも学ぶことができた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆が広島と長崎に落とされたのは知っていたけれど、被爆者がどのような被害を受けたのかは知らなかった。この授業で知ることができました。原爆でせなした方もつらく苦しんだと思うけれど、生き残ることができた方も原爆投下後も苦しんだのだらうと思いました。

原爆先生の父親が体験したことを聞くと、少しでも人々を助けたかったのだらうと思いました。「被爆者の手を取り、助けようとするが、被爆者の皮ふがはがれてしまい転倒してしました。だが、それでも、助けるために、手を差し伸べ続けた。」という話を聞くと、私はすごいなと思いました。自らがつらい思いをしたのに、それでも、見るのがつらくなるような人間の姿を見て助けるというのは、私が当時の原爆先生の父親の年齢と同じだったとしても、できないと思います。とても素晴らしい人なのだと思いました。現存では世界遺産に登録されている「原爆ドーム」は、負の遺産とも呼ばれ、世界からも大切にされていますが、実際は、原爆ドームのことをよく知らない人も多くいると思います。そんな人たちにも原爆のことをよく理解をしてほしいなと、今回の授業を聞いて思いました。私は、今回の原爆先生の授業を忘れないようにしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私はあまり原爆について知りませんでした。1945年私たちがまだ生まれてないころ8月6日8時15分に「エ17.4」原爆投下。まよあの時代の人たちもまさか今、しかもここにおちてくるとは思っていなかったと思うだから本当にこわいと思った。

太陽の温度は6000°だけとはくはつは、7000°だった。

600m上に太陽がきたぐらいの暑さ、真夏の暑い時もせいせい40°ぐらい。私たちにとって7000°がどれぐらいか分いからこわい。

兵士さんたちは、ぼくだんがおちたところへ行末、なくなった

人たちをもやさないといけな。そう聞いた時私は

兵士さんたちはすごいと思った。ぼくだんがおちた場所に行

くさなも勇気がひつようなはむなのに、暑い中、ひぶか

はかされてる人たちははこんでもやすのは、大変だと思。

一番こわいのは第2でおとされる原爆を知った時、第2の

原爆は金村ここじやないといっているけど、そうとうこわい

思。原爆ドームにあるおきものは原爆のえいまうい

ひぶかひぶけたり顔かやけどした人元のおきものかある。それをみた

兵士さんが「キレイすぎる」といっしたのは、原爆のこわさを知ってい

るから"と思ひました。11くら以ていても本当の原爆は、こな

もんじやないと思て原爆のこわさがよく分りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の特別授業を受け、原爆の恐ろしさ、そしていつまでも残る被害
について、あらためて実感した。町がまるごと灰色に焦げるような熱線、
全てを吹き飛ばすような撃破、何十年たっても残る放射線の被害。

日本という国の広島がまるで「じごく」のようになってしまう爆弾が打たれるよう
な戦争をしていたことが信じられない。

社会の授業で、日本がこんな戦争を始めた理由をみると、「資源がほしかったから」、
そのせいで、24万人の被爆者、14万人の死者を出してしま。たなんて、その人たちは
何を考えていたのか分からない。戦争は人を何万人も殺すのに、今もどこかでおきて
いる。

原爆先生の話でもっとも心に残ったのは、最後の「きれいすぎる」と原爆先生の父
が言ったこと、そこまでひどい、人間じゃないと思われるような、けがを負った人たちが
たくさんいたということが怖い。そんな「じごく」から生きて安全な場所までいった人も、
その後、放射線による、後遺症が残っている。

原爆によって、人生が途中で終わってしまったり、大きく変わってしまったりしている人が
今もいる。

戦争も原爆も人を人生を変えてしまふ怖いものだと思う、未来をそんなことには
したくないと強く思った。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田さんの話を聞いて、今まであまり知らなかったことが分かるようになりました。一つは原子爆弾のおそろしさです。広島と長崎にいた人たちの命を一瞬で奪い、生きのびた人達にも、深い悲しみや心に傷をおおせたものだということが分かりました。池田さんがしてもくおしく原子爆弾のおそろしさを教えくれたのだから、ぼくもその時代にいたら、どれだけきょうふを感じただろうなと思いました。次に、原子爆弾のいかについててもくおしく知ることができました。原子爆弾の温度は、中心が100万℃で、その表面が7000℃ということが分かり、そんなものが頭に落ちてきたらどうなるのだろうかと悪い、とてもおそろしく思いました。そんなおそろしい原子爆弾が広島や長崎に落ちたということを知り、ぼくは絶対にあてはならないに決まっていたんだなというところが池田さんの話を聞いて急いしました。もしも、これから地球まで一度だけのおそろしいものが使われてはいないかなと強く思っています。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

池田さんの語調が強く、はじめは少しびくりましたけれど、そのおかげで原爆のおそろしさがとても伝わりました。原爆のしくみなどを知ると、さらに原爆をぶくむ核兵器というものがとてもおそろしくなりました。今は原爆投下から70年以上がたち、あまり原爆のおそろしさを知らない人が増えてきていると思うので、今回講習を受けた僕たちが原爆のおそろしさを伝えていかなければいけないと思いました。

僕は、1度原爆ドームに行ったことがありますか、その日はちょうど8月6日で、ドームや資料館のまわりには、演説なども行われていました。それに比べて、東京の方では投下時刻にもくとうをするだけで、同じ国なのにこんなに意識が違うのかと驚いた覚えがあります。そのような意識の差をなくすためにも、これから先このような悲劇が二度と起きないようにするためにも、僕たちが原爆のおそろしさを伝えていく必要があると思いました。

今回の講習をきっかけに、原爆のおそろしさを改めて学ぼうと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私はこれまで原爆の事は知っていましたが、恐しさや恐怖の事を深く考えた事がありませんでした。ですが、今回の原爆先生の特別授業を受講してみて、被爆した方の感情、その時どう思っていたかを、じっくり考える事が出来、とても多くの疑問を解くことが出来ました。そして、また、原爆について考えました。今回の授業ではじめて聞いたのは、「原子爆弾技術開発の条件」、「広島に落とされた原爆「リトルボーイ」の事や「原子爆弾が落とされると、どうなってしまうのか」、さらに一番心に刺さるのは、「生き死なした人の証言」でした。これらの話を聞いて、「現実とは思えない」「現実を受け入れるのも大変でした。実際には「原子爆弾を落とせばいい」「国がある」という事を考えてみると、被爆して、一瞬にして命を奪われ、大切な人を失って、

生きのびたのに体や心も深く傷つけられた人たちが本当に辛い事を経験したのだ。

でも私は「かわいそうだな」と思うだけでは済まなかった。思いました。なのでこの悲惨な出来事とそこからの人々の中で語りついでいき、記憶を忘れないうようにして、生きていこうと決意した。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆について、しっかりと理解していませんでした。原爆は遠い昔のことで、もう終わったことだと思っていたけれど、原爆を体験した人で生きている人もいて、思っていたよりも最近の出来事だと思いました。

原爆は、想像以上におそろしい物でした。太陽よりも暑いものが、太陽よりも近い位置にあり、それがものすごい熱いで落ちてくるというのは、きっと私か"思っているよりも暑い熱があり、爆風がくるのだ"と思います。

資料館の女の人の模型を、私が見た時はぞっとしたけれど、"実体験者はきれいすぎる"と言ひ、びっくりしました。ひどい状態の死体を、一生懸命片付けた義三さんたちもすごいと思いました。

私は特別授業を受講して、救いたくても救えない命があったのに、現代は「死ね」などと人の命を大切にしない言葉をよく聞きます。改めて、命の重みを感じ、

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

ふっつうに過ごすことが出来る毎日に感謝をしながら過ごすたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

ぼくは、原火暴のことは、あんまり知りませんでした。

でも、この原火暴先生の授業を受けてどれほどおそろ

しいものなのがよくわかりました。

原火暴を知ることでも、大変だと、思い、それと

同時に、この時代に生まれてよかったと思

いました。

池田先生のお父さんは、そんな、つらい時代に

生きていると思うと、すごく、悲しくなりました。

でも、さげすめたい、原火暴は、本当にひ

どいと思ひました。

今の自分は、大変なことがたくさんあり

ます。でも、この話を聞いて自分がバカ

らしくなりました。それに、今とちがって

あまり、便利と呼べない時代なのに

本当にすごいと思ひました。

色々な事情をほうを矢口ってあらためて、こ

わいと思ひました。その時の人は生きるのに

ひんなののに、本当に悲しいと思ひ

ました。すごく、かわいそうだと気が付かされました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

池田先生は原爆のおーんさや、投下してからの子
などを詳しく語ってくれました。池田先生のお父さんの、
池田義三さんが体験した衝撃波や熱線などの怖さなども
詳しく教えた。また、投下したアメリカ軍の中の様子や、
池田義三さんのビデオなども見て、原爆というもののおそろ
しさなども話し合いました。僕が特に気になったこ
ろは、当時の原爆投下されてすぐの広島を中心部等の様子
です。どういふふうにはたはたかっていたのか、どのよ
うに人々は生きてきたかというこの二点を詳しく知れた
ので、今の日本がどれだけ平和なのか昔の日本からど
れだけ成長したかということもしっかりと教えて二
おからも心の中に残しつつ、しょう来の日本のために
今の小、中学生がしっかりとがんばって戦争などもしないよう
にしないといけないと思いました。

今回の授業で、原爆がどのように投下されてどのよう
に落ちていったのかなどが調べてしっかりと社
会の学習の昭和時代のところでたくさんの方の発言
等をして、図書室や図書倉庫で原爆関係の本を借
りて、原爆のことをもっと理解したいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今回、言葉をしてもらった中で一番おどろいた
ことがあります。それは、原爆が落ちたときに、
たまたま、コンクリートでできた建物の地下のトイレに行
った人がいて助かったという話です。私は、その人は本当
にキセキだと思いました。それでもその後、高熱で
亡くなった人もいました。始めの、広島市の人口は、約35万人
いたのに、被爆者数24万人 死者数14万人とたったの
ばくだん一つでみんなにもたくさんの命をうばってとても
このときの広島は大変だったということがわかりました。
ガラスが体につまざった人、体が骨までみえている人、
原爆で体中まっかかになった人 いろいろな人がいて
とてもこわかったです。話を聞いていともう一つ
おどろいたことがあります。それは、ぐんたいが防火用水
の桶の中から必ずといっていいほどその中には、
死体が入っていたからです。そのようなところにも入って
しまうくらいあつたということが伝わりました。
私は、こんなふうに、たった一つのばくだんで
こんなにも人の命をうばうことはもう金体にお
きてほしくないとおもいます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

まず第一にふり返って思う事は、一番最後に見た、よしろうさんのビデオです。原爆^{じゅこう}している体の片かけや手をななめ前にして歩いてる人達をたくさん見た。その日から60年たつて、その時の状況や何をしたかなど事細かく紙に書いたのを読み上げているビデオ。もう60年以上前の事なのに、自分は傷を負っていないのに、泣いている姿を見て自分も本当に泣きそうになりました。なぜなら、死んでいるかもしれないかも分からない人がいっぱいいて、生きていてもけがややけど^{やけど}ですと苦しんでいる人に何もできない事がくやしくて、その時の状況を聞いて私は絶体^{ぜつたい}そう思うだろうと思ったが、私は原爆^{じゅこう}ム^{EXPO}の名を初めて知りました。広島県産業奨励館

私はこのような事は二度とあってほしくないし過去にあった事も絶体に忘れない。私はあの時いろいろな人を助けた兵体さんがしてくれた事今思い出しても出けるような出来事を原爆先生が真陰に話していただくに語り売^{語り売}けていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆の事をあまり知らず最初は、「それは原爆って何?」と思いました。でも今回原爆先生の授業を聞いたくさんの事が分かりました。一番おどろいた事は衝撃波の速さです。音速でも340mなのに衝撃波は毎秒440mもすすむのかおどろきました。その衝撃波が建物のかげや人の命をうばったと思うと悲しくなります。ビデオで見た中には7000人をまともに体にうけて体の中の水分が蒸発し、衝撃波でこなこなになってしまう映像を見てゾッとしました。しかも原子爆弾を投下する所は、条件もあるというのを始めて知りました。その候補の中には投下はされなかったけど、横浜、新潟、京都にも候補にもなっていてびっくりしました。その中で京都が一番の候補だったけど投下されなくて良かったと思いました。

私は原爆先生のお話をいろいろ聞かせていただき、原爆に興味を持ったので本などを読みたいと思いました。そしてこれをいろいろんな人に話したいと思いました。今回はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は三年の夏休みに読書感想文で、「ガラスのうさぎ」という本を読んで初めて戦争の恐しさや家族を失う悲しさを知りました。六年の読書感想文では戦時中に生まれ育った人や戦争の経験を受けついで人たちの事がまとめてある本を選びました。私はこの2回の経験で戦争のことをすべて知ったと思っていました。でもそれはまちがいでした。戦争には戦時中でしか分からない事がたくさんありました。目の前にいた人や子どもが一瞬で消え去り、残っているのが白い水蒸気や黒いかげのしみだけ。ほんのわずかで何百もの何千もの命が奪われる。私は心と体がこもりついてしまいました。でもそんなことが日本でも起こっていたんだと思うと、今は本当に本当に幸せなんだと実感しました。私が今回の話の中ですこく心に残ったのは原原子爆弾のはくかど、アメリカの原原子爆弾をおとす場所を決め方です。原原子爆弾は私の思っていたものよりもずっと大きいものでした。そしてその爆発するとまの温度や速さにもとてもおそろしかったです。そんな大きなものがぶってくるのかと思うと怖くてたまりません。次にアメリカの原原子爆弾をおとす場所の決め方です。一番候補になったのは、広島でも小倉でも長崎でもなく、「京都」でした。でも京都には原爆はおとしませんでした。理由は、京都には人間(日本人)にとっても重要な文化がいかにあつたからさうです。それを聞いて私は、「それを知っていたなら戦争なんかやめて、仲直りをすれば良かったんじゃないか」と強く思いました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

戦争なんかやめて、仲直りをすれば良かったんじゃないか」と強く思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の父親が実に体に馬乗した
 ことのくるしさやこわさを介かってよか
 った。広島と平野と長径5km以
 上だったから知らなかった。ほかにも小倉・横浜
 新潟と京都がたけど京都ははかりにさがだ
 かるけど。人間にとっての大事な文化がいかに
 たから原爆が知らなかったことがあった。
 原爆は、3.12m 約4t で名前がリッポイ
 だったのが高度9632m 相生木着から約4km
 はなれたところ 原爆をおとして、600m ほど
 200m前に爆発させておぼ下目自的土おとはちうぐ。
 島病院の上で爆発したそのとき、原爆の爆
 発したときの中心部は100万℃をし表面は7000℃
 らしく600m下は3000℃の温度が人間にちか
 ったらしいです。太陽の表面が約6000℃なので
 すごくあついです。そのときの衝撃波の
 速さが毎秒 440mおしたそのとき広島市人口が
 この時 35万人 原爆被害者数 24万人 死者数 14万人
 死亡率40%おしたその話を聞いて原爆のこわさをしりました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は前から歴史で知られたから、1945年8月に、
広島と長崎に、原子爆弾が投下されたことは
知っていました。しかし、今日の、原爆先生の
特別授業を、聞き、原子爆弾のおそろしさや
怖さなどは、自分の想像していたよりも、
はるかに怖くて、印象がすっかり変わりました。
原子爆弾を、思っていたよりも、はるかに大きく、
熱線衝撃波放射と被害も、すばやく、大きかった
ことを知り、おそろしさを感じました。

池田義三さんは、17歳で原爆に入ると、自分の
肌で、原爆を体験し、無傷だったことは奇跡の
ことだと、よくわかりました。

義三さんの体験したことを話して聞いただけなら
想像するだけで、怖く、おそろしかったとしても
、前々で本当に体験した義三さんは、すこしいと思つた。

原爆先生の話を聞き、一瞬で消え
てしまふかもしれない、いることを忘るかも知れない、
それにして、長生きをしたり、もっと
息長く生きていけることを願う。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1

ぼくは受講を受けておため原爆の危険性をか
 ました。もしもが東京大阪に落ちていたらに煙がたふ
 ったのもいれず。広島と長崎の死者数は約25万人
 にもりりけた戦争か、そんなことかよくわがすま
 人びいをたつた何発で消してほう原爆はほんとに
 かわいてる。がし世界はこの日本への原爆とうがを
 これからの戦争の改全するに3とあればこのの5の冷戦
 ましては第三次世界大戦の原因にきりかねません。
 してアメリカ、中国、ロシア、イギリスなどの大國から
 北朝鮮のおよにかくを使なくてもたいげうみみえる小國ま
 で様々なことを理由たかく兵器を持っていはまる。
 日本のおに三度におて被爆けたこと色ううくにに
 いらいのは少し悲しいです。今回の受講で被爆けた
 現地にらた話をしにくたあかげ原爆の危険性
 とこの戦争をおこしたためにはこの危険な武器
 原爆をなくしてこうと思ひました。してはらに戦争の
 悲しみについてもと知りたらし思ひました。この第二次世
 界大戦を結了せたのとおりに多くの人を死におけた
 とらた200のむじつをばはよくわがすまと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

池田義三さんの体験やその原爆についての言定明や映像を聞いたゾ見たゾするとその原爆はもうたぎってはならないのだと実感しました。死亡率のシラと書かれた資料を見たとき実際に助けを求めたときこの義三さんの思いが想像できずに犠牲になった人の死や被爆者の様子も実感しました。この歴史は後世に伝えていくべきだとも思いました。僕もこの出来事に関心を持ち日本人として知っておきたいです。そしてこのあやまちをくり返してはいけないうう気持ちも持って今の政治などのニュースなどにも耳をかたむけてみてみようと思いました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆のおそろしさをあらためて、かんじました。この授業でま
 なたの事がたくさんあります。兵隊いさん1人、十七才からだし初
 めていりました。また、地上が300°になるなんてすごいというかん
 じもあつたのびすがおそろしいという毛ふしなどもありました。
 原爆を投下する条件などがあつたと初めにいりました。
 僕は爆石皮してもいい土島所なんでどこにもないと思
 いました。なぜならなんの罪のない人達を殺すまは原爆
 で人を苦しめてかき殺すなどこんなことは、二度と
 あつては、いけないと思ひました。またリトルボーイといふ
 小さな爆弾でもものすごい、まはり爆石皮で子のがおそろしく
 かんじました。でもよくアメリカなどは、どうして日本をエカゲ
 させたのか不思議に思ひました。また原爆が爆石皮し
 その中の温度が100万とというすごい温度で昔には、
 太陽より熱いのを作るのかすごいと思ひました。
 原爆の弾頭撃ち抜の速さが毎秒440mだつたと
 すごいと思つた。また、原爆が1人の本当の名
 前が広島県 産業奨励館だつたのだと
 初めて知りました。僕は最後に原爆は
 あつてはならない事だと思ひました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆のおそろしさで改めて感じることにできました。広島の人。5人に2人が死んだと聞いたときはとてもビッパリしました。さらに、生きていけるけども死にそうなお人のごやまごやまにされてしまった人、うでや足がふきちぎれそうになっている人を考えるとゾッとします。それでも助けようとした池田さんのお父さんの2割ははたしいと思いました。このときぼくはたまたまおっっていたかもしません。7-7みたいなところに入っていた人を見つけたと聞いたときは、兵士のかんってすこしはたしいと思いました。それも九日間できる精進と体力がすこしはたしいと思った。

帰るころとまに会った弟と姉の言動を聞いたときはぼくの弟もこんなにはたしからたさなと思ったり、もうこんなことになってほしくもないので他の国とモイ中良くし平和なくさしかたたりです。

コンクリートのところを走っていた人が助かったことを聞いたときは、そんなぐうせ人もあるんだと思いました。

ぼくは原爆についても、一言もいえずに、後世に伝えていきたいと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

最初は原爆の事をよく知らずに聞いていました。

でも、知っているうちに、原爆の苦しさ、その後の出来事にびっくりしました。私は体験してないけれど、被爆した人は、痛みだけ苦しさにたえていた人だろう、痛みだけ大変だった人だろうと、今の私はめぐみられているなと思いました。

聞いていて、びっくりしたり、気持ちわるくなったりしてしまいましたが、でも、おカリヤしくせつめいしてくれたので、おもしろかった、ためになつてよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

忘れてはならない歴史の話を聞かせてくれて
ありがとうございました。

原爆というのは、きけんなんてものじゃなく、
地球上にあってもいいのかと思うほどの
ものです。この授業をうけて、あらためて思っ
ました。

「リトルボーイ」が落とされる1回目のビデオで、
原爆がおとされた瞬間、階だんにすわっている
男の人がしゃんにして消え去り、黒いあとが
残る場面が頭の中に強く残っています。
光くなるときに何が起きているか分から
ないまま死んでいく人々が沢山いたと思いま
す。平和にくらしていたひとときが、原爆
によって亡くなっていくことが、私はとても悔しく
思います。悔しい気持ちとともに、涙も出て
きそうです。今の気持ちを忘れずに今を楽しく
生きていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の授業を通して、原爆の悲しささがわかりました。なにより、原爆の高温とはく風で消えてしまった1秒前までは、日常生活をしていた、たくさんの人たちが3ついて生きている手や皮がとけている人たち。そんなふつうの人までもまきこんでしまう原子力爆弾と単戈争はおそろしいと思いました。今、日本の原爆ドームは負の遺産として登録されています。これは、世界が原爆の悲しさを認めただけだと思えます。今、戦争をしている国がありますが、日本の原爆ドームを見て解決してほしいです。また、戦争でひきかえを受けた人は多いので、日本がまた戦争をしないようにしてほしいです。いまは、当時の敵アメリカと味方なので、世界の国々とも仲よくしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕は、広島に旅行に行き、原爆ドームと原爆資料館を見学しました。資料館に入り、色々見ていた中で一番目に留まったのが、皮フがただれ落ち、全身に大ヤケドを負った人形でした。今回の話で、あの人形がどうして幽霊みたいに手を斜め前に出して歩いているのかははっきり分かりました。そして二番目に気がなったのは、階段にあたる黒いシミです。最初見た時、事実は分かって、そこで何が起きていたか理解できませんでした。そして今日、その黒いシミが、人間が原爆の影響で跡形もなく消えた時の影だと知って驚愕しました。そして、原爆資料館に行くと分かるのが、人々の心情です。資料に書かれている事実は分かって、人々の心情は理解できません。授業の最後で見たビデオには、人々に見せるにも関わらず、題本を泣きじゃくりながら読んでいく姿が当時の人々の心情を語ったのだと思いました。僕が資料館を出て原爆ドームに行った時、補強工事をした建物を見ると、あのような頑丈な建物でも崩れるような熱さだったことを教えてくれました。建物の中の人、あるいは街にいた人、家にいた人は、諦めず必死に生き耐えようとしていることを今回の授業で学び、悲惨でも忘れてはいけな一つの教育をしてください。広島の人、原爆先生に感謝いたします。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

私は今まで「戦争」や「原爆」ということは歴史の授業でならうことで、おそろしく、2度とくり返してはいけないうとなのだらう、と思。てはいましたか、あまりにも現代とかけ離れすぎていて、どのくらい大変な力だったのか、どのくらいの重傷になってしまうのか、などを想像できず、テレビやゲームの映像でしか戦争を感じる事がなかったのですが、今回実際体験したかたの話聞いて、テレビやゲームの映像でもおそろしいのに、現実にしてみたら、テレビやゲームの映像はまだ生易しいもので、本当はもとクワテスクで、かくな状きょうだ、ということも、思いしらされました。人間なのに人間の姿形をしていない人たちをうみ、人間をいっしょんにして消し、建物をこわしてしまいうい力をもった原子爆弾は、きと体験した人しかそのおそろしさを実感できないのだ、と思います。最後に池田さんのビデオで、被爆した人たちのことを話されている時、涙をこぼさずにはいられないような光景、できごとだったのだ、と思いました。これからは戦争、原爆で亡くな、た人たちの思いを忘れず、戦争のおそろしさをまた見直し、家族、友達に伝えたいです。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> gost@hiroshima9.com

本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業をうけて、話を聞いていると、話したことが、なんとなくそうそうかできて、とても、大変だったんだなと思って、体せうたいか、やけどにならって、人じゃいっていられたことが、あまりそうそうかできなくて、でも、まあ、どひどひと、うことが分かりました。3分くらいの動画を見て、おちたちゃんかんに、たて物や家が、すごくこわれて、外にいた人たちが、体がやけどにならって、まあ、ほく、たところか、どのくらい暑いのか、あまり分からなくて、空に大きな雲か、うかひあがったところか、おんなじに、いくんだなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/4

今まで原爆のことは知っていましたが、もちろん、実際には見てはいないので、ここまでのすごい被害とは思いませんでした。そして3分ぐらいの「リトルボーイ」が落ちていく動画を見て、それまで普通に生活していた人達が、何の罪もないのに、原爆によってセクなくなってしまうなんて悲惨すぎると思いました。アメリカのエノラ・ゲイの近くを飛んでいた飛行機に乗っていた人でさえ、「ここまでの被害とは…」と言っているぐらいなので、人が住んでいる町とは思えなかったんでしょう。しかし、あの時、広島などの候補都市が天候が悪かったら、どんなに多くの命が救われたかと考えると、やはり、戦争は本当にいけないと実感させられました。そして、池田義三さんが資料館の展示を見たときに発した一言、「きれいすぎる」という言葉がすごく胸に染みしました。それだけ、現実を見た人と見ていない人とは違うんだなと改めて感じました。これからは絶対に戦争をしてはいけないということを考えさせられました。今日は、本当にありがとうございました。 6-1 岡香奈



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

おもしろかったです。

もっと社会をまなびたいなとおもいました。

ぼくははなしをきいただけだけれどもそれをたいけんしたらほん当にこわいとおもいました。

もっと原火暴をしりたいたなとおもいました。

本当にこの前はあり、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

手が灰になってしまうほど原子爆弾のおそろしさを知ることが出来ました。
 原子爆弾「リトルボーイ」が広島におとされたことにより広島市人口35万人もいた中
 被爆者数 24万人、死者数 14万人と
 ものすごく多い死者が出る中で生きていた人は、
 すごい事だと思いました。そして、その中に入る、
 池田 義三さんは、すごい人だと思う。池田さんが目かけよう
 として手をのばして目かけを求めた人たちの数は数え
 きれないと思いました。原爆により体の中の水分が
 蒸発してその後の衝撃波によって炭になった
 体がくだけてしまった人、焼けこがてしまった人、さまざま
 な人が亡くなった。広島原爆はけして忘れてはいけず、物だ
 と思えるした。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください



1

怖かったです。話を聞いているだけでも怖いのに、それを実際に自分の目で見た、聞いた、うれた。と考えると本当に恐い。原爆が投下される時のあの「ボォーボォーボォー」という音。1回目は木々などなんだろう、なにがおこるのと思って聞いて、とても大きい音の爆発音で本当にびっくりした。でもその爆発音は実際には、何万倍の音で自分の耳で聞くと考えるとまたそれはびっくりどころではないなと思った。また、うねでなされた11時に2度目の投下。2回目の「ボォーボォーボォー」では、この後に起こる事も知っていて、その爆発でたっさんのトクがなくなつて重傷をおつたやけどをす。それを知ってるうえでは、聞いて想像するだけでも本当に怖かったです。

イ
急

思

この話を聞いている時私は、とんどん時が進まにつれ実際に経験した人達や今回みたい、教えてくれる人や、教えてくれる機会が減ってしまつた。二度と起きてほしくない。あの日起こつた事を、絶対に忘れてはいけなさいともおぼこ思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ろい

44

原爆のことはあまり知らなかつたけれど、
原爆先生が今日、いろいろなことを教えてみ
だしたので、広島と長崎の原爆だけ
ではなく、日本の歴史、戦争、外国との関わり
に興味をもちました。国際平和はとて
も大事なことだ"と思ったので、将来は、今
以上に平和にしたいです。また今度い
つか機会があれば、広島に行って、い
ろんなことを学びたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは広島市の平和記念公園も原爆資料館にも行ったことがあります。被爆者の体験を詳しく聞くのは初めてです。

いままで原爆については「こわいもの」というとでもちがう具体的なイメージがありませんでした。

ところが話を聞いて、生かいた死体人間といえないような姿をした人々、蒸発するように一瞬で消えてしまった人など想像しただけでもぞっとするような具体的なイメージがうかんできます。

広島市街地中心部を一瞬で破壊させ人々を苦しめる原子爆弾、いまだにこのような核兵器をたくさん保有するがアメリカやフランスなどいくつかあります。国連で核兵器禁止条約が採択され多くの国が加盟していますが唯一の被爆国である日本は加盟していません。今後このような関係を改善し、核の恐ろしさを世界にうたえ、原爆がない、そして悲劇がくりかえされないようにしていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

あの、本当に申し訳ないんですけど、前半の話知ってたので、特に感情とか起こらずに「へえ〜」程度にしか思いませんでした。むしろ、後半の話で、もちろんたくさんの方が被爆して亡くなった、というのは分かるんですけど、熱線による水分の蒸発と炭化した肉体の衝撃波による粉砕。「よく出来るな〜」と思ったりとか、熱球による空気の膨張、それによっても真空地帯、真空地帯への大気の変動と上昇気流、かれまが巻き上げられてできる鮮やかな色のキノコ雲。これを聞いて「面白い」と思ったりしてしまうんですよね。こういう講義座で感情移入できなくて知識の世界だと思っ、て聞いてるのダメだとは思いますがやめられないんですよね。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/4

原爆ドーム、という物自体は知っていたけれどやはり前は『広島県産業奨励館』という名前があったことをはじめて知った。「7000℃の少年」という題名で最初は被爆した少年の話だと思っていたが爆弾の「リトルボーイ」のことだとあとから気づいた。「リトルボーイ」は日本語で小さな少年という意味だがたった1つだけで14万人もの死者をたしまた太陽が地上600mの高さまで近づいている程の熱をだせることがおそろしかった。原爆で人がいっしょんにして「蒸発」したかのように消えてしまう人々をただただ恐怖しか感じなかった。最後に見せてもらった池田義三さんが語っている。えい像はほんの一部しか私には理解することができなかつた。ろうが目の前に人とは思えない姿の人たちがいた。どう思うの？ ろうと考えると寒がした。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の説明を聞いて、原爆の恐ろしさや被害にあつた方々の苦しみかとても伝わってきました。また、話の中で当時のくわしい状況や様子もわかりました。特に太陽よりも熱いものが接近してきて直接当たるという話では、そんなものが当たたら一たまりも無い、なと考えさせられました。僕たちは話を聞いただけでもゾッとするのだから、立会った人はさぞかし怖かったらうなと思います。

今でも、放射線を受け、大変な病気になる人や、亡くなつてしまつた方々のことを思いながら日々生きていきたいです。またこのことを多くの人に知ってもらえるように努力していきたいと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

とても大事な話を聞かせていただき、
ありがとうございます。

原爆くか いか^に恐ろしいかをよく学
ぶことができました。

面白い言い方ではないのですが、ク
かったなあと思います。

2つの動画を見て、話を聞いて様々
な事を学ぶことができました。

12年前に原爆く資料館に行ったとき
も少し気持ちが悪くなったのですが
今日も少し気持ち悪くなりました。

ぜひ一番つらいのは突っ込みのひか
く者たちなのだと思います。

本当に貴重なお話を聞けたと思いま
す。

ひか^い者はもう原爆くなんていけたと思
ひで 戦争がおきないようにして
ほしいと思います。

小泉

原爆先生



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、原爆先生の授業をきいて、「奇跡」についてを沢山感じました。話に出てきた「ドラム管」がぐう然広島との間にあつたこと、「トイしにいた人」がちょうど原爆が落ちたときにトイシについて死ななかつたことなど、もしかしたら起きることなかつたかもしれないことが、ぐう然とぐう然が重なって起きることを今回の授業を通して改めて学びました。

僕は、授業でおすれ物をぐう然していなかつた」などの「奇跡」はよく感じるけれど、命に関わる大きな「奇跡」があることを知り、すごいなと思いました。また、もう二度と、苦い思を靴穿てする人がでてほくないです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

僕は、原爆先生の話を聞き、今まで原爆のことを忘れ、軽い気持ちで「こんなことはもうあてはまらないことだ」と言っていた自分のことがみじめでアホらしく思えてきました。今まで、原爆は一瞬で何十万人の命をうばうのかと考へたり、福島第一原発と同じ放射能を出していたかと考へ、原爆はこの世にあてははいけないものだと「もう二度と同じようなことがあてはならない」と思っていました。しかし、今日の原爆先生の話を聞くと「原爆が落ちたことでここまで悲惨なものになったのか」と思いより原爆の恐しさや強さに気付きました。これと同時に原爆を広島、長崎に落とし何十万人の日本人を殺した垂井利加に腹が立ってきました。しかも、原爆を乗せた爆撃機に ENOLA GAY (エノラゲイ) という親の名前を付け、原爆そのものにリトルボーイと付け出したというところが気になりました。リトルボーイは、日本語に直すと、小さな子、すなわち字どおりのことになり、恐ろしい兵器にこの名前を付けた、と思うとより当時の垂井利加人を許せたいと思いました。しかしこれはもう過ぎ去ったことなのでおとがめはないと思いました。しかしこのままでは暗れ暗れなので、将来は少しは、原爆の恐しさを後世に伝えたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回は特別講演を受講し、

「未来に大切なもの」の
に分け「原爆」という悲さんな出来事につ
いてくわしく、聞きました。

今を生きている大体の人は「原爆」とい
おそろしさ、悲さんさを見ず過去に
「原爆」という歴史の記録があったとい
実感しか分らない、自分達もそうであった
というべきではありません。

しかし、受講し、自分達の想像を超え
た「原子爆弾」という大きなものについ
て過去の経緯とともにふれ、未来の
「平和」を次ぐには過去のあやまちをふり
返らなければいけないこと、そんなことを
感じさせられました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回はありがたいお話しありがとうございました。戦争・原爆はもう二度と起こさな
いほうがいいと新めて考えました。お話しを
聞いたと、直々感想は「よく分らない・実感かわらない」
が多くのと、直々意見でした。話の内容はとても
大変にわかりやすい。一変いろいろなことが伝
わってきましたが、やはり原爆というものに実感が
あがらないし、バツともしないから、僕がどれだけ
知、てりないか分らない。いい機会でした。
また世田谷区・東京部内には僕みたくに
分からずい人がたくさんいると思うので、
これから頑張、て原爆のつらさ・大変
さ・苦し、もう二度と起こしとはならないと
いうことを知、しほ、いと思、います。
最後にお父さんのお話しを聞いたと、
体験者のお話しを聞いたと、何かとても
大変に感じました。ほとはあのお父さんはとても
優しい人だと感じました。お父さんの話しを聞いたと、
な、と思、いました。これからがんば、てくださ、い



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は、とても大セカなお話をしていただき
ありがとうございます。ぼくはおじいちゃん
おばちゃんが広島出身なのでとても興味
をもっていました。おじいちゃんの家には
たくさん原爆について書かれた本がありますが
どれもこわくて読んでいません。今回きいた
話をきっかけに読んでみようと思います。
話も動画や動きをつけてくださってとても
わかりやすかったです。ぼくはこの話を聞いて
原爆の知らないことやおそろしさを改めてし
ることができました。苦しんでいた人たち、
どうすることもできずに死んでしまった人たち
は想像するだけで苦しいのにそれを実際
見た人たちや原爆を落とした人たちはどん
な気持ちか想像できませんが、戦争のお
そろしさを知り原爆や戦争をなくしてい
かなければいけないと感じました。今回は
本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は原火暴のことはあまり分かりなかったけど
 原爆先生の話を聞いて被爆者の気持ちがい
 少して分かりました。どくにリルボーイが
 300kmで飛んで 4km先のところまでいっ
 たことにびっくりしました。そして人間が炭
 になることもびっくりしました。3000人をうけて
 しゅんて消える人のことを思うとすこくうるえ
 る感じがします。原爆のあとに原爆病で
 死んでいたり苦しむ人がいまでもいるらしいです。
 僕は絶対にもう原火暴やめたほうがいいと
 さらにもう思うようになりました。また投下すると
 同じ被爆者が出てまた苦しむ人々が出
 るからです。そして原火暴で道にたおれて死
 んでしまったリ川で死んだり、しゅんて
 死んだ人、原爆病で死んでいった人
 々のこと自分だったらと考えるとそうとう
 苦しんでいたと思います。こゆう人々のこと
 を考えて、もう原火暴は絶対にやめ
 ようと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/4

今日原爆の話聞いて、原爆がおとされたことや、おとされた後のことをきいて、とても、かわいそうに思いました。私は話を聞いただけで、実際には、やっていたことなので、実際にその時に生きていた人たちは、とてもつらかったと思います。話の中で、人がやけて、あふがたれさがっているときいて、「すし、きもちわるい」と思いました。体全体をやけどした人たちは、まっ黒で、女男くべつっかないなぐらひ、ひどいのが、わかりました。私も、小さいころに、広島に行くと、原爆ドームを見ました。ほねぐみだけのが、のこされていて、ボロボロでした。写真を見たとき、こどもは、とても大きくて、広島のかさのまうになつていました。

昔の日本は、21才から軍になるけれど、池田さんは、17才のときに、軍に入って、人をたすけたのは、すごいと思いました。人をたすけたかったけれど、たすけられなぐらひの、人の量が、すごかったんだと、なぐらひとあむりました。

今生きている人たちが、日本は、戦争をやらなひ、と思つているから、日本は、戦争をしないので、このまぎまうがあつて、私たちが、大人になつても、戦争をしないことを、うけついでいきたい。

なので、今日(12/4)とてもいいべんきょうになりました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/4

少し私は原火暴のことを甘く見ていました。でも聞いていた時に原火暴にもいろいろありいかち強でし。温度も高くてこわくなりました。

また、クータイなども家に1台とかりう日新社に生きのふてったのかスゴイです。

話を聞いていて、

オムのおはあちゃんか長崎県でたしか終戦の年に生まれ、原火暴手帳をもっているといっていました。原火暴手帳のことにも気になりました。

私は、原火暴手帳のこと原爆トー4しか知りませんでした。

原火暴のいかに人が人ではなく他のものに見えるおそろしくて、みんるいしてしまいました。軽く思っていたことを反省します。やっぱり平和が一番だと思ふ話でして、アメリカの人もおそれたので、さつと(しないでほしいけど)原火暴はおとさないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

/

この話を聞いておどろいた。おどろいた。おどろいた。本当に
おどろいた。おどろいた。おどろいた。表現がけじめ
足りないから、おどろいた。何がおどろいたからと
よくおどろいた。

特に、日本に原爆を二発も落とすとして制裁を加えな
ければいけないほど戦争を相降り続けている
ことを今の日本人の視点から見ればやっていることが
意味が分からなからず。

あと原子爆弾のいかに。原子爆弾が太陽1個に相当す
る。というのがおどろくだけでなく、怖いと思った。
それに原爆先生が話してくれた内容もすこく
リアルで、充実している。おどろき、怖い
と思った。

僕達がどれだけの学んで、戦争とい
うものの怖さは絶対に分らないけれど、
今回の経験を通して少しでも戦争の怖
さを知るために一歩進めた気がしたので。

大人になってもこのことを忘れずに、平和への道、
戦争をなくすための道を、一歩一歩進んでいきなさい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆の恐しさを味わってないので、実際に怖いという感情をもっていませんでした。ところが、今日、先生のお話を聞いた時、「ああ、私のように、原爆と言われて、実感がゆかない人も沢山いるんだ。」と思い、もう二度と、原爆のことを思いがえすような出来事は、起こらせてはいけな
のだと思います。そして、原爆で亡くなった人たちのためにも、原爆があつて、失われたもの、逆に、増えてしまつたもの、ことを、絶対に忘れてはいけな
い。一人一人が分からないと、またあの恐しい出来事をくりかえしてしま
うことにつながると思っています。

なので、池田先生が教えてくださった事を忘れずに、これからも生きていきたいと思ひます。

有難うございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

今まで、「原爆」という言葉は聞いたことはあったが、原爆の本当のおそろしさについて聞く機会はありませんでした。今日のこの授業で改めて原子爆弾はこの世にあってはならないものだ」と実感した。原子爆弾によって何万人、何十万人もの命が奪われ、一人一人の人生を台無しにしている。たくさんの方が苦しみなからも死んでゆく。このような日本にはな、てほしくない。私は強くそう思った。

最近の若者^(自分を念)は、あまり原爆について知、ている人はあまりいない。このような人たちが増え続けると、あまり考えたくはないが、同じようなことがあ、てしまうかもしれない。そのようなことを避けるために、私はいろいろな人に原爆について知、てもらえるように、努力したいと深く思った。

今日の話聞いて、実際に原爆がおとされた1945年8月6日にタイムスリップをしたかのように体験することができた。本当に怖くおそろしいものであると感じた。先生も、このようなことを、未来の子供たちにも伝えてほしいです。私のように心を動かされる人が、ま、といます。



原爆先生の特^{じゆこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

あたりまえに聞くことができないことを聞かせてもらって、自分が思っている以上にひどいもので、戦争は、だめなものだとしていたけれど、実際戦争を見た人の日記や、TVでとてもよく分かり、なぜ日本が戦争をしなかりか、なぜしてはいけないのかが分かった。私は日本のように経験をする国があるからこそ今が平和なんだと思っただ。私は、今も戦争をしている国も命の大切さや、相手の国を思いやれば、世界がよくなると思います。けれどお互いの信らなないと、爆弾などの実験が出てきたりするのでも、一番大切なのは、相手を信じ、自分も相手に悪いことをしないという関係を作、たらよいということ。を特別授業を聞いていて感じました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて、ぼくは知っていたこと
が少なかった。たゞ、特に自分の中では原子爆弾
が落した広島に行った原爆先生の父親の話が
とても印象に残りました。ぼくは被爆者を見
る人の話を聞くことは始めてで、原爆に
くの人形が美しいと思、たことに驚きました。
被爆した人々の思いや気持ちを自分で始め考
えると痛い、苦しい、ぐらゐでしか思、いづかながた
のですが、今日授業を受けて被爆した人は
痛くて苦しくて生きようとしていたことが
よくわかりました。ぼくがこう思、た理由は
女の人を原爆先生の父親が兵隊であった
ときに助けたことを聞いたからです。聞、いて
ても自分であつたら痛くて応急処置をしてさ
うのことを嫌がると思、いました。ぼくはこの授業
を受けて戦争はなぜ、けつ、た、その理由を実感
することができました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

白い光に刀まき氷菓音がでる海軍の機銃の音は
 味方の人の命がけだけかやる事なく聞いこちいと思ひました。ニ
 セアカリと落とちとこを奪えから、落として一はみの人たちの
 命を長くせようことになる原爆くを落とちことしにしにト
 ル二一大家意を果行木幾か重くしに親見の名前やいさいは
 という意味の名前を付けたテバットはしりも言せぬ。
 死亡率が40%にもなるが、金失人しか死ななかつた
 り、大やけどをうたひかおなくとも原爆くしうにかかる
 ようなこちいびきは二度と使おないようにどの處から落
 とした国の全員が反省してほしいです。しょうげ主波が音速
 より速いと聞きこちくなりました。このよゆうなこことになつ
 しまうことがある戦争などは二度おこらないでほしいと思
 ひました。これから原爆くについておすたないよゆうにしていき
 たいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

せんそらにおとやげんばくの名前などが
 分かった。たぶんいげんばくせんせいの娘がせんそら
 に行くことが分かっていげんばくせんせいのおしとち
 ゃんやおはなちせんはかなしんだ"と思い
 ました。げんばくとくすくとくすくとくすくとくす
 の一部だ"とおかりました。それとして広島、小倉
 '長崎、よこはま、いげんばく、まよとた"とおかりまし
 た。せんそらで広島市の14000人がなくなったこ
 とも分かりました。げんばくの名前はまよとた"と
 おかりました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

教科書やはたしのゲンなどを言っているだけではそんなに怖くはなかったのですが、実は話を聞くとなぜか体の力が全てぬけてしまい力が入らず少し吐き気もしてしまいこの原爆の授業が終わった後も少ししか力が入りませんでした。この授業を受けてなんで同じ地球に生まれているのにあんなひどいことを平気であたりまえのようにしたのだろうと思いました。原子爆弾の一番のおそろしさはいかにではなく原爆症と言うか症で今でも苦しんでいる人がいるのがかなり悲しいと思いました。最後に爆弾をおもしろそうといつも思っていました。これらを通して爆弾は最低限無くした方がいいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆でどういう被害も及ぼしたのかまた、
どういふからに原爆が落ちていったのが、
しっかり説明してくれたのでわかりやすかった
です。あと、初めて知ったことは、爆撃機の名前
エノラゲイ、衝撃波や死者数14万人
だったことなどです。あと、原爆雲ができる
理由を聞いて、少しおどろきました。

あと、一人の会社員がいっしょんで消え、かけ
だけかのこっていたのも、おどろきました。

原爆ドームのまとの名前が「広島県産業 館
だったことも初めて知ったことなので、しっかり
覚えておきたいです。

池田 義三さんたちが原爆が落ちたのに、
ドラム缶のおかげで助かったことが本当に、
きせきだなと思いました。そして、原爆先生の
話を聞き、原爆が落ちるということは、
多くの人がかたくなって、何もかもがなくなって
しまうということも改めて、思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



原爆で多くの人々が犠牲になっていて、そして、けがをした人は、ひどいやけどを負っていたり、なかには、人の形をしていない人もいたということを知り、戦争はおそろしいと、あらためて思いました。そして、もうこんなことは、くり返してはいけないと思いました。

そして、原爆では、落とされた場所の物が燃えたり、とけたりして、人間以外もいろいろな物などが被害に合って、ひどい状態になっていたとい思いました。

防火用水の桶の中で人が亡なっていたと言ったとき、真っ赤っになった死体で埋めつくされた川の言ったとき、いままで原爆についてあまり知らなかたので、こんなひどいことになっていたことを知らなかたので、しょうげき的でした。そして、やはり戦争は、たくさんの命がうちあれたりするのですごくおそろしいことだっと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆について今まで知らなかったことが
学べて良かった。特に人間の死に方や
その無惨さがい印象的であり、ゾッと
した。電話局の地下のトイレに居た人が生
き残ったという話しかあり、たか、そのことから、
本当に原爆が落とされることを何も知らな
かったんだと思ひ、かわいそうな気がする。

アメリカのトルーマン大統領は、日本に原爆を落
とさせたが、日本の文化財を守るために京都は
やめさせたところは良かったんだと思ひ。

原爆とは「しょうげきは」というものです、
こわして、熱です、でもかし、放射線が
多くの人を病気にさせる、とてもおそろしいも
のだと知った。被爆した人達はとても無
惨な姿で、かわいし、かわいそうだが、
このようなことをくり返さない、ためには、
そういうものにもちゃんと向き合ってい
かなければいけないんだと思ひ。人間が二度
とこのような過ちをおかさないといひ。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

でく、とした。はたかほかまては、た人内がでまりし
 こまていする人の事を考ると、こもこもて、
 ままに、地ごとくと感いした。ほくは、核兵器
 は、人の事も都市だけをほろぼすものではなく、人のバ
 ち、こわししまう、まこくな物だと思ひました。また、
 最後の動画で原爆先生のお父さんが言ふしのとあま
 いこまていたり、原爆レリウ館し料館では、また、原
 爆当時より生ぬるいという事にまおどりました。

ほくは、原爆でまかりか傷を負、こいた人の事は、
 ままにもまこして人間とは、いこないまの体にな
 ている人などの事は、こわく、考する事をなすべくした
 くけないが、しかし、原爆のこまま、つまこて決、こ
 こ人間には係、こいけは、いけないう事を考する事の大かま
 した。また、広島原爆の日、こい、年、日付、時間、まおする
 事なく、次の世代にうけつげるようにかまはつた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の特別授業を受けていろいろなことを学びました。心に残ったことが2つあります。1つは原子爆弾のおそろしさです。まずおどろいたのは原子爆弾の速度が太陽より高いことです。それを聞いた時、私は、おどろいてしまいました。その時原子爆弾をくらった人を想像しました。そしてビデオを見た時人がすぐに殺されてしまったことを見て私は泣きそうになりました。だからもうにとて原子爆弾をくらった人がなかりしてはいけないう思いました。2つ目は人の死と戦争です。戦争は人の命しかうばわない最悪なものだと思いました。人の命はなにより大事ということも学びました。だから今までは、そんなに人がむけて死ぬとかいってあげるとこの学習をいかしていわないようにします。戦争でなくてもこの学習で学んだことを大切にします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原子爆弾を落とされた広島県産業奨励館は、14万人の人が、なくなることをはじめて知りました。その原爆の名前は「リトルボーイ」といい、横の長さには、3.12mあり、重さは約4セの原子爆弾を使っていたことにおどろきました。建物の中はすみだらけになっていたそうです。映像でよく見ると、原子爆弾を使ったら、たくさんのすみかできました。その中でも私が一番気になったのは、暴張落ちて、ふんかしてから、空が黒い雲になっていました。その雲は原爆雲という名前でした。原子爆弾の温度は、100万とで、横の長さには、200mあります。東京スカイツリーくらいの高さで、暴張を落としたらしいです。この授業を通して知らなかったことやたくさんの名前などを、知ることができてよかったです。と思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私が一番心に残ったことは、爆たんの熱さが太陽よりも熱いことにびっくりしました。

先生の「ヒュー、ヒューヒュードカーン」のドカーンの時に心臓が止まりそうにおどろきました。

お話を聞いているだけで怖えてしまい想像するのにも怖いのに、実際にその場にいた人たちは、

どれほどの恐怖を味わったのだろうと考えるのも難しいです。

電話局の地下のトイレにいた人が助かったという話を聞いて、地上と地下で、それほど差があることを知って、建物に入っていれば助かった命があったのかをいれないと、悲しい気持ちになりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ほととは、歴史どならう原爆しかりませんでした。なので、原爆について、広島と長崎に落ちたことしか知りませんでした。そこで、実際に広島で体験した、義三さんの話を聞いてよい機会となりまして、義三さんを「私」と表現しながら、原爆の「ビカーン」っていう落ちた音をロクと言った。池田さんが、とても大げさに言っていて、クラスのみんなどは、とてもビクッとしてしまいました。でもこれくらい原爆はすごいものなのだなーと感じました。義三さんのビデオを見ていたとき、義三さんが途中で泣き出しそうになっていたのを見て、とても悲しかったのだなーと思いました。原爆先生の話を聞いて、原爆がどのようにどのような形で落としたのが、アメリカ軍は、どのような計画をたっていたのかも聞くことができて、そうだったのかなーと思うところがたくさんありました。この話を聞いた人として、後世に話してあげたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/4

今日は私たちのために貴重なお時間をいただきありがとうございました。私は塾や学校で「原爆はおそろしい」ということや「終戦のきっかけだ」という一連の流れとしてしか「原爆」をとらえることができていませんでした。私は、とっても快適な東京で生まれ育ってきたので「原爆」とは関係ないと思っていました。ただ、今日「原爆先生の特別授業を受講して、改めて「原爆」と真正面から向かい合うことができました。「私」たち第一班の人、広島の人たちは、まさか自分たちの住んだりしているこの街に、世界で初めて原爆が落とされるなんて考えてもみなかったと思います。そんな中チベット大空襲という「エノラ、ゲイ」の原爆「リトルボーイ」により広島はこめされてしまいました。私は、アメリカの人は自分たちが戦争に勝つためにこんなひきょうで残さくなく手を使うこともなぜ選んだのか不思議でたまりません。アメリカの人は、日本人が自分たちのせいであるとして「死んで死んで、皮ふが剥がれ落ちたりしてもかき、痛々しく地獄を味わうような筈になってしまったことを後悔しないのでしょうか。私は「原爆」は「0000年超こり、多くの被爆者が出てくる出来事」として片付けてはいけないと思いました。さらに被



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/4

私は「戦争」について深く考えた事はあまりありませんでした。今の社会が当たり前。平和な今の日本が当たり前だと思っていました。けれど原爆先生のお話をきいていく中で、戦争の悲惨さを感じ、今の日本の社会を大切にしていかなければならないという思いが強くなりました。一番心に残っている話は原爆が投下された後の人々の様子についてです。実際には見ていないのにお話をきくだけでふるえ、手汗がとまらないくらい、心が痛みました。また、原爆ドームの資料館のものだと本当のものとはそっくりではないことに驚きました。

今は日本では戦争がなく、平和な世の中ですか。今日教えていただいた事を心にとめておき、いつか生かしたいと思いました。現在実際に戦争を体験した人も少なくなってきていて、次の世代に「戦争」について学んでもらう機会も少なくなっていますか。オラートに包んで伝えないのではなく、今日の原爆先生のように戦争を知らない人達に伝えていくべきだと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

Lined writing area for notes.



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

Lined writing area for notes.



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

昔の原爆でどんな被害があつたのか、義三さんがどんな体験をして、人々や義三さんがどんなに思ったのかなど、資料だけでは、分からないことを知れて、おどろきました。本当はこんなことだったと、実際に体験した人などのしょうげ人などを知れて、良かったです。

今回の授業を受講で何かあったのかを、よくよく考え、これからの生活にいかしたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

今まで原子爆弾が落とされたということを知り、聞いていたが、具体的にどのようなものか、全く想像ができませんでした。ですが、今回の特別授業で実際に原子爆弾が落とされたところを見た人の話や原子爆弾の恐ろしさなどを聞くことができ、7000℃もの高温で人間が一瞬で炭になり、アスファルトなど、原子爆弾は本当に恐ろしいものだと思いました。

また、おびただしい数の死体やたくさんのがれきりがあり、灰や気温がとしても熱かったりする中で被爆者の救助や火消し、死体運搬などの大変な作業にたどり着くまでには、とてもすごかったと思います。その人たちの感じを昔学ば原子爆弾の恐ろしさを知り、今回の特別授業を通じてたくさんの方々が知り、もう二度とあのようなことがおこらないことを祈っています。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

ぼくは前に一度だけ原爆資料館にいった
 ことがあり、他の人よりも原爆のことを
 知っていたと思っていました。ですが
 今日自分で知らないことや、一生か
 か、とても体験するこの機会をよ
 りとを教えてもらう原爆について
 うちの家のこと、今までほとんど
 原爆のことを言いかけてこなかった
 ことで、これからは原爆でさくなられた
 犠牲者も、原爆の後遺症に苦しめられた
 人を重く感じ、二度と戦争という罪のない人
 が失われていく人類最大の被害をおかしては
 いけないなと思いました。そして、原爆資料館を
 見ただけでも、恐ろしく苦しんだのに、これでも、実際の原爆
 経験者に比べて、甘いなのかなのかというところ
 が、改めて、戦争や原爆の恐ろしさ、驚きを感じた。
 たからもう一度機会があれば、広島長崎に
 行って、さくなられた方の、お話を聞きたいと
 思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ほくは原爆先生の話を聞いてこう思いました。

戦争は絶対にしてはいけないく思いました。

あの原爆で二つの国とのはずさくま。ているまじです。

どんなに争い事が起きたとしても原爆を落とすとしてしまつて無条件で落とした方が負けかと思ひました。

また、人のとても尊い命が、いっしょんこ奪あれて

しまうことにととも悲しみと怒りを覚えました。

た。そして、死亡率が40%以上という数字と、被災率が70%以上という数字にはおどろきをかかせませんでした。

この中で救命活動を行な。たよしこうさんにはとても尊敬しています。

おせくなりになられた人にはべからごめいづくおいのりいたします。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

今までに、戦争や、原子爆弾のおそろしさをおある程度は聞いたことがありましたが、しかし、今回のお話を聞いたことで、今まで以上の想像を絶する苦しさ、残さくさがあつたということを知りました。

実際に見た人の体験談として、原爆によって、一瞬間で、体中の水分が蒸発して、体が消え去り、その人がいたところには、黒い汁だけが残っていたという話を聞いて、驚き、そこまでいかに強いものだったのか、と思いました。

核爆弾、原子爆弾による攻撃として、今までには放射能くらいしか知らなかったけれど、熱線と、ショック波、があることを知りました。また、爆発したときの中心温度はなんと約100万度、地表はなんと鉄をもとがす3000度、というすごい熱が発せられていたということを知りました。

兵隊さん達が死体を焼いた、という話を聞いて、たとえ、し方がなかったとしても、死んでいたとしても、自分達の体が焼かれ、処分されてしまふ、と思うと心が痛みました。

一番ショックを受けたのは、原爆による広島市の死者が、なんと14万人、広島市の人口の実に40%、5人に2人が死んでしまった、ということでした。

今まで、戦争や、核はいけないうことだと思っていました。しかし、今回の話を聞いたことで、改めて考え直し、戦争は二度とおこしてはいけないうことだ、核開発はしてはいけないうことだ、と思うようになりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

/

私は今回の授業を聞いて、とてもおそれたです。もともと原爆はしていたけれど、原爆のいかが強すぎて影が焼けてしまったり、あつすぎて人がやけて手がとれたりしてしまってとても現実とは思えないようなことが起こったので原爆はとてもおそろしいものだということが改めて分かりました。また、生き残ったとしても痛々しい、原爆の被害者の死体の処理をしたり、助けようとしても手を引っぱったくらいでかかとれて逆にもっと苦しめてしまったりして、とても精神的に壊れたと思います。そして、なんの罪のない人達の命をうばってしまうのはひどいことだと思います。

人の命を一瞬の内にもうばってしまう戦争。これはとてもおそろしいもので、やっではいけないことだと思います。

私は、こんなひどい戦争のないところで平和に暮らすことに感謝して、将来もし戦争をしなくて済むかぎり止めようと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生のはなしをきき、今でも
原爆資料館をみたり、いったりしたこと
により、精神的におかしくなったり
り、うなされてしまったりする人々
がいる中で、義三さんがみていった
ただ一つの言葉が「きれいすぎる」
だったことにとってもおどろき、資料館
を見ただけでもじゅう分なほどに
原爆のひさんさはわかるのに、それでも
まだ実際はさらにひさんなことにも
おどろき、信じられませんでした。
しかし、そんなに資料などではなか
なかつたわからないような原爆につ
いて、また原爆のひさんさをしるよう
なまかい、こんどのようなまかいが
できたことをうれしくおもいました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

本で原爆が落とされてどうなってしまったか、元安川のことなどは知っていた(被爆者、被爆者の家族の話)つもりだったが、兵士として救援に、実際に行、た人の体験談を聞くと、その認識が一気に変わった。

「どう人間ではない」となってしまえば原爆の方がすごいものや、というところが多かった。

一番聞いていただけなのではなか。たのか元安川での話だ。

そのクロラスクもたか、原爆によってあけなく一生を、ましまなか

知ることができた。また、焼死した人の話を聞、た。その時、

原爆の最高温度が太陽よりも高、7000℃とた、うのは、とてもお

こしいた。半径500m、では3000℃までの高温になり、人は、

水が、汽化し、炭のかたまりになる。音の伝わる速さ

より速く伝わる。しょうげき波、はし、のう、まきのかたとして原爆病にかかり、苦

しみというつらい日々は、とても大変なものではないかと思った。

夜に寝れなくなる人もいる原爆ドームで「きれいすぎる」というのを言ったことがおぼろいだ。

母親の名前を大量殺人兵器につけるのは、さすがに、思わぬ

「えっ」と思ってしまった。原爆の恐ろしさ教えていただいたことを忘れないうようにしようと思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは今日の原爆先生の話を聞いて改めて原爆がとっても恐ろしいという事を実感しました。ぼくは池田さんの話を聞いて広島に原爆が落とされた時の被害がとってもすごいと実感して、原爆が落とされた時の死んでしまった人が40%と、とても多くてびっくりしました。

ぼくは原爆を投下するにもきちんと条件があることが知りませんでした。

昔は原爆にパラシュートが付いていると知り、さらにもう一つ原爆にラジオコンデが付いているという事を初めて知りました。

原爆ドームは昔広島県産業奨励館と呼ばれ、ここはコンクリートで出来ているので原爆から助かったという話も聞きました。

ぼくは池田さんの話を聞いて新しい知識をたくさん学びました。原爆のことについてよく聞いたし、考えたし出来る、とても良かったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

私は今まで、広島^の原爆^についてあまり知りませんでした。

なので原爆先生がくわしくその時の状況^をとていねいに教えてくださり
良かったです。また、京都が原子爆弾を投下するのに最適である
のに、世界にとっても大事なものがあからやめた、という
ことを聞き、その時にアメリカ側の大事なものが日本にあると知ら
れました。

正直、先生の話しはこわかったです。父の書いた日記、その時の時
を現実的に語るもので、想像するとぞっとする場面がいくつも
ありました。ああ、日本全地域が雨だったと良かったのに、と思う
と後になつて思いました。人間なのに、人間じゃない。それは
とてもこわくて想像しれませんでした。き、と想像以上にこわ
くぞっとするのでしょう。原子爆弾を投下する実際の様子を見ら
ると、その時の日本人は何も気づかずに屋外にいて、何の前触れも
ない7000℃の熱をうけて消えてしまった、と思うとすこしくわ
れました。「消えた」というのが現実にあらうのだらうか、この地球上
に太陽よりも熱く、川が一瞬間で蒸発することがあるのだらうかと
すこくおどろきました。それでも、こわくてもぞっとしても人を救おうと一生懸命
な先生の父、義三^{さん}を尊敬しました。私は先生の話をきき、原子爆弾
を身近に思い、戦争のおそろしさを実感できました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

- ・「原爆」という言葉は知っていたけれど、細かいところまで知れてよかった。
- ・原爆は人の命をうばう、おそろしいものだと思っていたが、今日改めて学べた。
- ・広島に原爆が投下された理由をはじめて知り、アメリカがゆるせなかった。
- ・広島に原爆を知り、私もいつか広島を訪ね、原爆のことをもっと知りたいです。
- ・今日の授業をきいて、原爆を二度と作って他国に投下したりしては全体にいけないと思いました。
- ・人間が「一瞬間で炭になってしまうほどのいりよくがあるリトルボーイ」を投下された広島の人々を考えると、とりはたかた5分。私かもし8月6日の広島県にいたらいたくて泣き続けると思うが、いたみをたえ、生きる目的をもっている広島の人々のその心はとてつごいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは最初原爆など"気にもかけてい
ませんでした。でも原爆先生の話を聞いて
とても悲惨な事件だんたんだと思いました
た。ぼくはとくにこれらのことにびっくり
しました1つ目は衝撃の強さ(速さ)です。こ
んにはやく衝撃がっよればにけることもでき
ないと思ったからです2つ目は広島にとうか
された原爆の威力です。長さ
さが3.12m重さが約4トンあります。そ
して3つ目は死亡率が40%だということです。
そして死者は14万人も出てとてもくろしかったと思
います。被害者も24万人いるのでとてもおそろしい
と思いました。これからはこの事件のことを
をわすれないようにしておきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生のお話を聞いて
もう二度と戦争がくり返してはいけ
ないと思いました。

そして原爆の力を鉄砲よりもと
ても大きいと思いましたなぜなら原爆
は広島という一つの町を一個で破かい
しまったからで右しかその町一つを破かい
できしめる兵器の名がリトルボーイ、日本語
で小さな子または少年ということにとでもあど
ろきました。ぼくは、この名を聞いたときどうして
兵器の名がリトルボーイなのだろうとふし
ぎに思いました。

ぼくは、ひいおは「あちゃん」が長山崎に
住んでいてひ爆していらしたので原爆とま
たく関係がないおけではないのでひ
爆者のひ孫からしてももう二度と原爆を
作たりつがたりしないしてほしいと
思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

アメリカ軍が投がした原爆には
7000°という太陽よりもあつい表面をも
ち、地上には3000°という熱風が
はしり人的かおがやぶれる(たれる)ことから
そうとう大変な'ことだったんだ'と思い
ました。1秒でとてつもないまよりまで届く
しょうげきはもはしり、家がくずさね(人々
は)倒れて、兵隊さん助けて」といいトラ
ックに乗ったもののいたさが身体につぎや
けどをあってさらに人が白い光につつまれい。
しゅんにして消えて黒いすみしか残ってみらさ
火暴はのえいきょうはそれほど大ざん(だ)っ
たことがわかりました。



原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日 原爆先生の話聞いて、戦争はこわいなと思
いました。他田先生のお父さんの、戦争のときの話を聞いて、戦
争は、こいつをやるのたけじゃなく、トを取れることもしつから
ト々をやることもできるんだなと思いました。やけどによつて
皮がはかれたりするのを聞いて、体がぞわぞわしま
した。戦争のあとの広島におとされた原爆の話は、とても
わかりやすかたである。広島におとされた原爆は、リトルボ
イという名前で、意見は、小さい子、少年というような意見
がそうである。リトルボイは、300km以上の早いで、ら、か
したそうである。
広島原爆ドームのほんごうの名前は、広島県産業奨励館だそ
うである、とても長いので、おぼえづらいている。
広島原爆で、被爆者数は、24万人で、死者数は、14
万人で、広島の人日をやりました。死亡率は、40%くら
いで、4人に2人がたなっています。
今日は、とても、わかりやすく、勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは何回か原爆被害の言話を聞いたことがありましたが、今日みたいに
 じっくり説明されたのは初めてでした。原爆の被害者は一瞬で何
 万人もの人を殺すことができるのは知っていましたが、ちゃんとした数字
 を見たのは初めてで、あらためて原爆のおそろしさを感じ、二度と
 使われようとした方がないと思いました。原爆の被害にあった人たちの
 姿や、どんな様子かを聞いて、アメリカを唯一にきりの国が、原爆
 を使ったのは戦争を終わらせるため、「しかたがなかった、など」と言っ
 るのは全体に許せたのと思われました。日本人、特に原爆の被害にあっ
 た人々の当時の姿、生活などを見ても同じことが言えるのかと思っ
 ちました。

今日の授業を通して、あらためて原爆を使う責任の重大さと、被害の
 大きさを知りました。そして、地球がほろびるまで、使われた原爆の
 数は二億回をこえなけりたのです。中学、高校などで、
 今日感じたことや、原爆のおそろしさを伝えていき、原爆を使われ
 ないように、使われなけりたように、努力していきなけりた。そして、将来、大人にな
 ったが原爆を使うという事はこういふことだ、というけりたに、方の国の
 考え方を伝えていきなけりた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

戦争は、してはいけないものだとあらためて
思いました。

最初は「戦争の話なんか二度と聞きたくない」と
思っていましたか、同じ話をくりかえさない
ために「日本人なら聞かなくてはいけない」と思っ
たようになりました。

びっくりしたのは「リトルボーイ」をおとした爆撃機の
名前が、機長のお母さんの名前の「エラ・ケイ」に
なりました。私が機長で、その爆撃機の名前が
母の名前だったら「いやだな。」と思います。
その機長乗っていた人たちは、こんな身もちで「リトル
ボーイ」をおとしたのかかかまじでした。

原爆の温度や、原爆後下都市の条件など
知らなかったことをたくさんおしえてもらってよかった。
こんなきかいはめったにないので今日話してもら
たことをしっかり覚えて、他の人にもつたえたい
と思いました。また、原爆の話だけでなく、戦争の
話について学びたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の授業では、原爆は、今も昔も人々を苦しめ続けて
いるということを感じました。だから、被害に合われた
方たちを自分も苦しんでいるのに目かけようと思えた。
池田義三さんは、本当に優しい人だからなりたいと思いました。
原爆は、上空約 600 m で爆破し、その熱線と放射線
衝撃波で、体内の水分をいっしょんで蒸発させ、体がす
みになり、衝撃波でこぼごぼにくたく程の力があ
るということに驚きました。今、それが落とされたら、ど
うなるか想像もつきません。それに、そんなこと、体験したくないと
も思いました。だから、原爆に合われた方々は、もう二度と同じこ
とがあこ、てほしくないと思っ、ているだろうし、そのつらい経
験を思い出したくない人もいれば、その経験を伝えて、同じことをお
こさないようにするために努力している人がいることにも新めて、気づ
きました。この話を聞かせていただいた私たちに、今できることは、
原爆がどんなにっ、らく、どのくらいの人々を苦しめ続けているか考えるこ
としか、できませんが、原爆のつらさは、この小冊子にも伝わ
たので、そのつらさを忘れないで、苦しめ続けている人がいる
ことを忘れないようにしたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

12/4

私は今回、原爆先生の話聞いて、思わず身をふさぎたくなるような所もありましたが、将来、世の中をつくっていく身としてとてもためになったと思います。ありがとうございました。

私は、二度広島原爆ドームと資料館に行き、原爆についてのお話を聞かせていただいたことがあるのですが、こんなに心がざらくなって、被爆当時の広島の様子を想像させるようなお話は、はじめてで、しょうげきできました。

「戦争」「原爆」頭では、こわく、おそろしいものな、しつかりと考えていけなかつた問題だと分かっていても、実際はふだんあまり深くは考えたことがなく、戦争についてもよくしらないままでした。ですが原爆先生のお話を聞いたことで、戦争や原爆のことをしつかりと考えることができました。これが戦争や原爆でうしなつたたくさんの命をむだにしないように、過去の出来事をきょうくんとして、二度と同じあやまちをおかさず、戦争がない世界へ、少しずつでも近づいていけるようにがんばりたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

「原爆でじん入り被害が出た」という大まかなことは知っていたのですが、詳しいことを知ったのは今日が初めてで、素晴らしい経験になりました。今回の機会で学んだことは、大きく分けて2つです。

1つ目は、私の想像をはるかに超えた被害ということです。一番驚きだったのは、原爆による死者数です。私は自分の中で勝手に「死者は多くて5万人程度だろう」という想像をしていました。しかし資料から見ると14万人と、私の想像の3倍近くも亡くなっていて、そこから、私の思うよりどの被害も大きいんだろなと思いました。また思った通りで、熱線や衝撃波は、もはや想像出来なレベルでした。「太陽より熱い」、「鉄が溶ける温度より倍の温度が地面に伝わった」となど、自然界で生み出されることはないものだと思います。

2つ目は、アメリカは原爆投下位置をよく考え、日本の気流をよく考えてくれたということ。原爆投下位置の候補が6つもあったことは初めて知りました。ただ、一番の狙いは京都だったのに、そこをやめたということは、日本のことが本当に怖くて、嫌いでヤったわけではなく、日本のくるた侵略を止めようとするが為、日本を目覚めさせようとしたが為、日本が好エドからこえ、くいとめようとしたが為にやったのだと思います。ただ、その方法がかなり過激だったのがゆえに、死者が下へさん出てしまったのだと思います。

もしアメリカが原爆を投下していなかったら、日本はまだ戦争をしていたのかと想像すると、とても怖いですが、だから私は、原爆が投下されて良かったのか悪かったのか分かりません。決して良くはないと思いますが、悪くもなかったのかと思います。ただ、皮ふがただれ落ちたとか、真赤な死体下とかを聞くと、怖くてたまらなく、やはり良くなかったんだと思います。でも、日本はアメリカのおかげで戦争をやめることができ、アメリカのせいでは14万人が亡くなった、ということも忘れてはならないと思います。今回は本当にありがとうございました。



原爆先生の特^{じゆこ}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/4

ぼくは原爆先生の特^{じゆこ}別授業を受講して、広島県民の当時のつらさや、悲しみなどを感じることができました。このつらさや悲しみなどの原因は、広島県に原爆が投下されたことによるとだということだ^たと思う。池田よしぞう君は、十七歳で兵隊となり、本当は二十一歳からかなのでとてもすごいと思いました。また、アメリカは、原爆投下の条件として、①直径5kmを超える。②平野であること。③原爆まで空襲がなかったが必要であると考えた。また、京都は選ばれたが、除外された理由について、日本の文化を守ろうとしている心がアメリカの人とは少しあるのだ^たとわかった。だが、一回目の次に二回目の投下、長崎県。二回も原爆を投下するのは、やはりひどいと思った。原爆の表面温度は、太陽の表面温度よりも1000℃近く高く、人が焼死してしまっただ^たのもかわいそうに思った。また、死者数が広島県民の40%であり、被爆者数が60~70%という大きな数字にもなりました。このことを生かして、命をより大切にすよう生きていた

ように 特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com
していきたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回、池田さんに、原爆のおそろしさを改めて知りました。

もとの原爆のイメージは、広い範囲で破壊するだけの物かと思っていたが、今回、先生がおっしゃったことで、原爆のおそろしさをたくさん知りました。→(1)はしる撃破、(2)は放射線(3)は高熱、(4)は水のおそろしさ、(5)は人の心を破壊するということです。人が多く、体が育ち、かけのしみがないのこり、人の体とは思えないようにするのは、(6)です。そして、建物が、跡を残さず壊れて、その例で原爆ドームは、原爆のおそろしさの象徴であり、世界遺産としてよめられたと思います。原爆をなくした者か、今でも核兵器と関心している国は、反省や恥をかいた方が、いいと思います。

はやく、原爆のおそろしさを世界のみんなに知らせたいです。池田義三さんのビデオで、あの悲しい顔をみて、原爆のおそろしさをしてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/4

私は、今まで「原爆」、「戦争」と聞くと昔に起きた怖い出来事と
いったイメージしかありませんでした。でも、原爆先生の話を聞いて、
原爆は、もっと恐ろしい物だったんだと思いました。被爆者の
人達はみんな大げんかをして、人間とは思えない姿になって
しまったと聞いて、きっと一瞬の出来事だったけど、一瞬で自
分達がついさきまで生活していた町が変わり果ててしま
い、何て怖い思いをしたんだらうと思いました。私は、そ
れと共に、平和というのをどんなにすばらしいことな
んだと思いました。原爆先生が言った一言一言が、今の
私達の生活とはかけ離れていて、原爆が、たった一発
の原爆が投下されただけで、今までの世界とは違う
世界になってしまうんだと感じました。私は、原爆
先生が私達に伝えてくれたことを後世の人々にも伝え
ていけるように、中学生になっても、戦争の恐ろしさ、平和の大
切さを学んでいきたいです。原爆がどんなに恐くて、
平和は、どんなに大切なことが教えてくれて、あ
りがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日はありがとうございました。今日の話しを
するまで、ぼくは原爆のことをあまりしなくて
感心していませんでした。でも、今日の話しを開
き、原爆はどういうもので、どれだけこわいの
かがわかりました。12月3日に、おばあちゃんに
原爆のことを聞いて、おばあちゃんは、8月6日、
そかいでちょうど広島のとりの岡山にいました。
朝に庭であそんでいたとき、とつせん西の空
がピカッと白くひかり、そのあとすぐに黒くなった
とりました。えいどうをみたら人が灰になったり
黒こげになったりして、もてあててたまりません
でした。兄やおばあちゃんも、戦争をなくすため
に原爆を落とすといっていましたか、ぼくは
はそう思いませんでした。たくさん命が
うばわれて、たくさん人の体をボロボロにさ
せて、アメリカはなにを考えていそのかわり
ませんでした。ぼくは、今日の話しをきかなくて
ら、原爆なんてどうでもいりという考えのままだった
と思います。今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/4

1945年8月6日、原子爆弾「リトルボーイ」が降下された。その事実は知っていた。しかしその中に約35万人のドラマがあったことを知った。一瞬で熱線や衝撃波によって亡くなった方々、火にまきこまれて亡くなった方々、看護のために爆心地に入ったりして被爆した方々、それぞれが言葉に表せないような、表してはいけないう痛み、悲しみ、そんな感情があったと思う。私は戦争をしたって悲しむ人が増えるだけだ、と思う。そのことを教えてくれたのが原爆だ。今は原爆を体験された方や、伝える人々が少なくなっている。もう、この日本が世界が戦争をしないために私も一度原爆資料館へ行ってみたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の受講で分かったことは、日本はアメリ
カとすごく仲が悪かったこと、4kmも前で切り
はなしよくとどいたということです。

原爆の温度は、7000℃[±]±には、3000℃とい
うくらい高熱だったのに、兵隊さんがほぼ無傷
だったことが、すごいと思います。暴風の強さ
は、建物も吹き飛ばされるんだなと思いました。
ぼくが、ものすごくおどろいたのは、広島市
の人口の約40%も死んでしまったことです。
でも、奇跡的に生き残った人はすごいと思
いました。少し気になったことがあります。

先生は70%がミガイに当たったと言っていたので
すが、何で30%もミガイに当たらない火が
いることですか。ぼくがアメリカをひどいと思
いました。なぜなら、3日程前に広島に原爆が落と
れて大変だった時に、長崎に原爆を落したから
です。アメリカにも、そのミガイを体験させたいと考
へても最近では、戦争が無くて良かったと思います。
これからは戦争が無いことを祈ります。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

今日は貴重なお話をありがとうございました。

広島原爆は、僕が思っていた以上に悲惨なものであると感じました。

先生のお話で特に心に残ったのが被爆した方です。大げんかを負い、人間とは思えないような姿の人が大勢いると考えただけで怖くなりました。

また、先生のお父様も大変苦しい体験をした人だな、と思いました。

今日先生のお話を聞いて、改めて戦争は良くないことだと思いました。二度とこのような事は起さずにはいけないと思いました。

本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今日原爆先生の話を聞いて広島に原爆が投下されてとてもつらくて苦しい思いをしたんだとすごく分かりました。

初めは原爆はそんなにひどいものではないだろうと正直思っていました。しかしいろいろな資料や映像をみて原爆は本当につらいものだ、なんだと実感しました。原爆で家も全て焼きつくされて広島にいた人々もトラックに運ぼうとしても皮ふがはがれ落ちていき人間の体全身が真赤になり肉がおき出したなんて今の時代ではあまり考えられないことなので悲しい思いになりました。

広島の前には長崎にまで原爆が落ちたなんてさらに苦しくなるだけだと思いました。最後に原爆先生のお父さん、義三さんのメッセージの映像を見て、どれだけ大変な思いをしてつらい思いまでしてけがをしている人々をこぶというのはとてもすごいなと思いました。私はこの授業を通して原爆投下の時のつらさや苦しみがよく分かることができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日はありがとうございました。

ぼくは、この原爆の資料や、ビデオを見て、戦争はもう二度とあってはいけ
ない、原爆はもう二度とつか、ては
いけないのだと改めて感じまし
た。原子火暴たんのいカやその他のおそ
ろしさを知って、ひびくした人が
あいらうだと思いました。

そうすると、なせ原子火暴たんのよ
うなへいきがつくらぬてし
まったのだと、きもんにも思う
ようになりました。家族どかた

もこのしょう報をつちえたいと思
いました。皮ふがずれあちたり、たす
けこの声か聞こえたあたりで、
ものすごくぞつとしました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は広島 の原爆について分かりやすく説明していただき ありがとうございます
います。

私は 歴史を勉強 する中で 原爆を知りましたが、初めて知ったときには

「ん〜ん、それがたひひかたのがなん」とひとごとのように思っていました。

しかし、今回いろいろの資料を用いて、説明していただき 原爆のひどさやアツも

なく大きなものだったことを実感し、衝撃的でした。

私は原爆という出来事は日本人として忘れてはいけないものなのだと

思います。

ですから今回説明していただいたこと以外にも 調べたり他の方から話を

きいたりして 理解を 深めそれを次の世代に 伝えていきたいと思っています。

また、世界的平和を目指す中でこの様な出来事を他国に伝えること

は大きな意味をもちとて私は思います。

なので、日本人としてこの出来事をより多くの人々に伝えられるよう

努力したいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今まで、広島と長崎に原爆が落ち、多くの方が亡くなった
ということしか知りませんでした。しかし、今回の特別授
業で、原爆ドームの本当の名や、原爆の落ちる仕組みなど、
くわしいことが知れたのでよかったです。アメリカ人の人が、
空から原爆を落とす映像がこわかったです。理由は、クルクル
とすごいスピードで進む「リトルボーイ」が落ちると、多くの方が
亡くってしまうのだと思うと、とても悲しかったからです。

また、落ちた後にけむりがどんどん家をおおしていくところ
もおそろしかったです。実際に原爆を体験した、池田義三
さんが、資料館のものを「キレイすぎる」「こんなに生やさ
しいものではない」と話しているときにおどろきました。

資料館にでん示されているものは私にとって十分
おそろしいのに、実際はもっとおそろしいのだと考えると、
原爆のこわさがよくわかりました。

想像以上に原爆はおそろしいのだと今回の授業
でわかりました。このことは未来に私たちも伝えていく
べきだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

高さ600mしかない場所にとつせ人7000の円がとこた時に、たれも予想出来なかつた事が起きて広島の人達は一番最初どんな事か思ったのか知りたいと熱線や衝撃波をくらった時、自分に放射線がハリこんで、また知った時、どんな気持ちになつたか、これいふゆゑを知らなかつたとはいへ、とんでもないゆゑを持っている原子火暴弾を打ち込めと言われた時、さらに実際に打ち込めなければいけない時、打ち込む側は打ちこめられた後を想像にまよつらい思いをしたに違わなかつたと思ひました。日本が戦争中にどんなにまちがつた判断をしたとしても、戦争は原爆が落とされ、人口の割に被爆者となり被爆者の半分以上が死んでしまつたといふ、絶望的な恐怖と、苦しみをおおわれ、おたとい過去を作つてはつたといふ事は変わりない、なと思ひました。

今回は原爆が落ちたといふ事に対してあまり関心を持つてなかつたが、原爆とはどういふものなのか、考えたい機会になつたと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆が怖いことは知っていたけど、先生の話を聞いて改めて、原爆の怖さを知りました。

ビデオを見て、一番印象に残ったのは、原爆によって、日常が一変して人々が消えていく場面です。ぼくはそれを見て原爆で皮がはかれたりなど、こつらい思いをするくらいなら即死の方がまだまだ、マシだと思いました。

それと原爆にあつた人は、水に入れば、蒸発して（もう程に高温なのは到底理解できませんでした。

広島に投下された「リトル・ボーイ」には、色々な工夫がほどこされていて、すごいと思いました。アメリカは実験程度の気持ちで投下したらいいけれど、人々が苦しんでいるのをよそで、生活しているのだと思うとひどいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は、当時の戦争の悲惨な出来事や、つらかったことなど、いろいろな話をしていただき、ありがとうございました。当時、罪のない、日本の人達が、アメリカの爆撃機から落とされた爆弾によって、大量に死んでしまったことが、とてもつらく感じました。

私は、今、平和な時代に生まれ、平和に生きています。でも、こんな日常が、1つの爆弾によって破かいされてしまうんだと思うと、とても怖いとも感じられるけれど、同時に、今の平和な日常は、あたりまえのことでは無い、希世なものだと、身をもって、感じることもできました。

今回のことで、私は、単にジャンに、国どうして争ったり、人をまきこんでしまうことは、とても残念なことだと、改めて学びました。今回は、本当に、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は、有難うございました。原爆先生の話、
を聞いて、原爆のことがよくわかりました。
私は、原爆の熱さで人のひふがとけるという言葉
葉が、心の中に残りました。人のひふがとける
そして、太陽より熱い原爆。実体験をされた方
は、すごいこわかったと思います。

1945年に生きていた方は、今でもずと忘れ
られないきょうふの人生だったと思います。

原爆先生の話聞いていても、この年に生きて
いるみたいでとても怖かったです。

もし、自分がこの年に生きていれば、私は、
もういなかったのかも知れません。

あと一つドにのこったのがあります。

それは、池田義三さんがお姉さんをたすけたとい
うことです。どすくろくなっている人を一人でも
助けたという思いがこもっていて、感どうし
ました。

この冬休み、原爆ドームにいってもっと
原爆のことをしりたうと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の原火暴先生の授業の中の話
を聞いて、特に前半の被火暴者をトラッ
クに乗せるところが辛かった。また、投
下された原火暴の「リトルボーイ」や「エノ
ラ・ゲイ」などの様々な知識を得ら
れたことが良かった。

僕は画像を見た中で一番印象に残っ
たのは会社土の門が開くのを待って
いたときに原火暴が投下されて待って
いた人が灰になっちゃった所だ。
アメリカは第二次世界大戦で日本と
商戦になって攻撃するのは仕方ないと思
うが、実験のためにたくさんの人
を犠牲にしてまでやるのはひど
いと思う。

これらのことからもうこのような非さんな
ことはやめた方がいいと改めて思っ
た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の特別授業で僕は原爆の恐ろしさを改めて学びました。僕は当時のアメリカが憎くて仕方がありません。なぜなら罪の無い人も罪のある人もまとめて殺したからです。恨みのあ
る人や原爆を落とすなら予告を
したりやせにかな前線を作らなければ
人々は何が起こるのか分からなくて
とても怖いそうでした。僕は太陽以
上の温度を放つ異常な程の兵器をどうや
り造ったかは知りませんが、それを人類
に対して大きな被害をもたらそうと悪用す
るのはひどくすまらぬと思います。アメリ
カは何か日本に対して怒っているの
が真正面から対話や対言交で
ふまような手を使わずにした。この
ような悲劇を産まなかったらと思いは
る。こんな二度とこのような事が起きな
おにしてほしいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆についていろいろ分かりました。原爆は「ガソリン」に火をつけて「ガソリン」を燃やしたと聞いて、
 「ガソリン」の人は死んで「ガソリン」の人は火が燃やしたか
 と考えると、それくらいです。言葉を聞いたとき、
 なるのに、実際に体験した人はどう思っ
 たかと思うと思います。原爆は「ガソリン」の外
 は太陽より温度が高いので、
 思いません。しょうが、音、光、
 と、
 死か、
 原爆を、
 の原爆の本当の、
 原爆について学んだことから、
 の本当の、



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は、広島^の原爆^{について}くわしく教えていただき
ありがとうございました。

ぼくは、今日、原爆^{について}、
教えてもらって初めて知ったことが
たくさんありました。1つは、アメリカ
の人が、原爆投下都市から京都
を除外したことです。アメリカの人は、
日本が敵なのに、京都には、日本の
古いお寺や神社があるから日本人の
気持ちを考えて、京都を除外した。

アメリカの人も日本人の気持ちを考えて
くれたのた^なあと思いました。

もう1つは、原爆く^も上^かたい^ら
かということです。

原爆く^もはと^んと^んと^んと^ん上に
上^かっていて、でも最後はこれ
以上あ^からなくな^{って}たい^ら
になるのか不思議^に思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、一度原爆資料館に行ったことがあります。その時も、すごい衝撃を受けました。ですが、今回の機会を通して自分が見たのは、ほんの一部にすぎないのだと実感しました。原爆直後白い光につつまれそこにいた親子が、一瞬にして亡くなったと聞いた時ゾクッとなりました。人間も蒸発するようになって亡くなってしまうことがあるのだと息が止まるように苦しくなりました。爆発直後は、生まれてきたものに、ものすごく熱い爆風で焼け死んでしまう人もいたという事を聞いたあと、原爆のおそろしさをしりました。爆発時の温度を聞いて、そこにいた方々は、本当に辛い思いをしたのだなと思いました。

今回のお話を通して、感じ思った事は、「自分が思っていた以上に原爆はひどく、怖いものである。そして、自分は甘く見ていたのだな」と思いました。戦争が行ったせいで、罪のない人が亡くなったことに、胸が苦しくなりました。広島市には、その時35万人もの人がいました。そして、14万人の方がなくなり、4人に1人が原爆で亡くなられた。その事を私は、もっと色々な人々に伝えたいと思いました。今まであまり伝えられてなかったため、もう少し成長したら、下級生や、年上の方々にも、原爆の事について、伝えられたら良いなと思います。今回のような機会を頂いて勉強になりました。ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は特別授業としてくださりありがとうございます。先生の話しを聞いて僕は最初は、とてもつらくなりましたけど、僕は広島県の原爆戦争は、もう二度としてはいけないと思ったり、とか言っていて授業を受けました。僕はお父さんのおじいちゃんのおじいちゃん戦争に医師としていました。おじいちゃん戦争から帰ったことかできたのですが、僕が戦争の時のことを教えてと言ったので、かたにも言わないで92才で亡くなってしまいました。なので今日授業で原爆のおそろし戦争の悲惨を学んでとても勉強になりました。僕がとっても印象に残ったのは、広島市の原爆資料館で展示されている母親と子供の手がひら、かたかたからしているのを子供が普通にふたと言ったことがいろいろあります。僕はこれから、戦争は起こしてはいけないと人々に伝えていきたいです。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

特別授業で原爆先生が表現してくれた、被爆者の姿や原爆の投下についてのお話からとても心に残りました。

死に絶えそうな被爆者たちに救いの手をさしのへても、心でん身体がダメになっていくばかりで、こんな人間か人間でもなくなるような

現状を受けとめざるを得なかった。原爆先生のお父さまは私が想像

より以上につらかったと思うました。

肉や皮膚がはかばか落ちて、少しこぼれるだけで激痛にあそわれる

人々組のあたりにもするのは私たちがたうとでもたえられななと思

ました。中心が100万℃、表面が7000℃の太陽をこえりあつたのかたまりか

こんなかわるかい動物でおよ500m付近にまで近づき爆発したことがしんじられません。

今も負の遺産として原爆にームが残せれてはいますか、体験者

である池田義三さんがきれいなすきると一言いうほど、広島のかくた人

が投下されたすぐ後の爆心で地ではむとむの姿の人かたか

いたたうし、人がこんな人々を一気に殺してしまふほどのおろしい

ものをくく上げてしまうことかおとすまたし悲しいです。

これから未来に進む人類は、こんな悲しいことでは表せないくらい

の出来事がある、たということも心にきろくとわておくべきだと

改めて思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ほくはこの原爆の授業を通して深い感動を受けました。
 それは戦争の起こした悲劇がすべてここに表れているからであ
 ります。ほくは話を聞いて、真先に思い浮かべたのは、
 義三さんが見た人形として成り立って、お母さんや父さんの姿を
 思い浮かべました。真実の話を聞いたときは、反響がたまたま響き
 人間の痛みにもがき苦しむ被爆者たち、考えただけでもおそろしい
 ものです。そしてほくは、このおそろしい原爆を落とす
 必要があったのか、そしてこの戦争にほんの意味があったのかを
 考えることになりました。
 義三さんが歩いた原爆投下後の広島は本当に地獄のやぶら
 世界が広がっていたのだと思えます。広島市の各地から聞こえて
 くる「助けて 兵隊さん、助けて、死体を見よ」という叫びが、胸が張り裂けそう
 な気持ちに
 なるのだと思います。それに荷台に乗せられた被爆者の手をつかんだ
 だけで反響がはじかれてしまっているのである。それでもこの地獄の
 世界から必死の思いで生き残っている義三さんや、被爆者に感動を
 得ました。
 今日は原爆のことについていろいろ教えていただき
 ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞くまで、私は原爆についてくわしくは知らず、たくさんの方々の命をうばったというイメージしかありませんでした。しかし、原爆先生の特別授業を聞いたことにより、原爆の威力やたくさんの方々の命をうばったとてもむごいものであるうえ、今も原爆の後遺症に苦しんでいる人々がいるということも知りました。原爆先生の話で一番心に残ったことは、原爆投下後の町の様子や、救助隊についての話です。町は、さまざまな物のがれきであふれかえっていたという様子は今の広島の様子は、思い浮かぶこともできない。うえ、救助隊がいつも訓練をしているのに、なかなか、片付けられない。ことか、とても、たくさんあつたという様子が、思い浮かびました。

また私がもし、あふれた人を見たら、絶対おどろいて、生かないのに、救助隊はくじけず、作業をつづけられることか、とても、むごい、思いました。

私は今回の原爆先生の特別授業を聞いたことで、原爆は元々あつたものをこわしてしまう、さんくなものなので、今後昔起こってしまった原爆を、これから使わないようにしなければ、いけない、と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾で一番おそろしいと思ったことは、熱線、衝撃波、放射線の中で、衝撃波です。理由は映像で原爆が落とされた時に衝撃波が周りにどんどん広がっていき、それによって座っていた兵隊さんがふき飛ばされてしまったからです。もう一つは衝撃波の速さが速いことです。その速さは毎秒440mもあるというのです。一秒に440m走ったものが体にぶつかると本当に痛いだろうなと思いました。

原子爆弾を投下させる都市の候補で、小倉、横浜、浜松、京都があったことにびっくりしました。そして京都は人間にとって大切な物がたくさんあったから原爆を落とさなかつたと教えてくれましたが、そうしたら広島にもそういう所があると思います。なのになせ広島に落としたことが疑問です。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

各前は裏面に記入してください

12/4

今日わざわざ明正小学校に来て、原爆について教えていただきありがとうございます。

ふたん学べないこともたくさん学べそう楽しいです。とくに、話し方が上手で聞きやすかったです。

「リトルボーイ」の強さと、池田義三さんの体験の話を聞いたあとから、おそろしくと少しふさふさながら聞いてきました。テレビでほうしゃせんの話は少し聞いたことがあるけど、意味がよく分からなかったのに、この話を聞いたら、テレビよりも説得力があって、意味もおそろしくもよく伝わりました。

私がとくにおどろいたのは、池田義三さんが体験した話です。一しゃんでたくさんの方が死んでしまったり、動画にあたように、一しゃんで人が消えたりして、聞いていて子供だけでおかつたです。でも、義三さんたちが生きていて少しほ、としました。

私はこの話を聞いてとても「勉強」になったと思います。